

地域資源を生かした活動で魅力を発信中！

多古町農業連絡協議会は、農業の生産・振興などに係る連絡調整や、各種事業の実施により農業経営の改善や農業を取り巻く諸条件の改善を目指し活動しています。

昨年度からは当協議会が国の事業採択を受け、農山漁村振興交付金を活用して地域活性化を推進する事業を実施しています。町内の農業、飲食、宿泊、観光などに関わる多様な事業者の皆さんにご参加いただき、地域活性化に向けた課題を解消する取り組みにチャレンジしています。

今年度も多古町の地域資源を活用した都市部との交流事業、農産物を使った新たな商品開発セミナーなどを計画しています。年間を通して活動を行っていますので、ご興味のある方はぜひ参加していただき、地域活性化へのアイデアをご提供ください。

今後予定している事業：

特産品開発セミナー（3回程度）、お試し滞在ツアー（2回）

農業体験ツアー（3回程度）



お問合せ●多古町農業連絡協議会事務局（産業経済課農業振興係） ☎76-5404

多古町の農業の未来のため 「地域計画」を作成中です



地域ごとに農業を持続させていくための方針と、10年後の農地利用予想図である「目標地図」を作成します。

高齢化や担い手不足により、農地が適切に利用されなくなると、有害鳥獣のすみかにされる、災害時の浸水被害の軽減が図れない、景観が悪くなるなど、日常生活にもさまざまな影響が考えられます。

どのように農地を維持・管理していくか、地元の農業委員、農地利用最適化推進委員、地区役員を中心に農業者や地域の皆さんで話し合いを行い、「地域計画」と「目標地図」の策定を進めています。また、農地を集積・集約することで、農作業がしやすくなり、手間や時間、生産コストの削減が期待できます。

今後も話し合いの場をつくる予定ですので、農業の未来のため、皆さんのご協力をお願いします。

【ご協力のお願い】

○農業者

地域での話し合いに積極的にご参加ください。農地の交換を含めて、耕作農地の集約化をご検討ください。地域農業の持続化について家族や知人と話し合いをお願いします。

○農地所有者・地域の方

農業の担い手がとても少なくなっています。農業者が少しでも効率的に作業できるよう、草刈りや施設管理などにご協力をお願いします。

多古高生規格外野菜の活用の取り組み、 2つの賞を受賞

今年の広報たこ4月号P24でご紹介した多古高生による規格外カボチャを活用したパンとスープの販売会。そのプロジェクトが高く評価され、「第6回食のアイデアコンテスト」で特別賞を受賞し、さらに「2023年度みらいSDGs QUEST みらい甲子園千葉県大会」でアクションアイデア優秀賞を受賞しました。

今後も多古高生の活動への応援をよろしくをお願いします。



第6回食のアイデアコンテスト特別賞



2023年度みらいSDGs QUEST みらい甲子園千葉県大会
アクションアイデア優秀賞

多古町農業委員会委員名簿 任期：令和5年7月20日～令和8年7月19日

議席番号	氏名	区分	受持区域	議席番号	氏名	区分	受持区域
1	柳田 孝	農業委員	北中	13	藤田 真肇	農地利用最適化推進委員	西古内・台作・井戸山
2	加瀬 政美	農業委員	牛尾	14	萩原 義文	農地利用最適化推進委員	染井
3	橋本 望	農業委員	川島・柏熊	15	小林 和男	農地利用最適化推進委員	十余三・御料地
4	小川 一則	農業委員	大門・松木・出沼	16	鈴木 勇	農地利用最適化推進委員	方田・坂
5	佐藤 一雄	農業委員	喜多・林・五反田	17	石橋 伸浩	農地利用最適化推進委員	南玉造
6	並木秀太郎	農業委員	南並木・南借当	18	菅澤美喜男	農地利用最適化推進委員	飯笹・間倉・五辻・一鎌田
7	高橋 正紀	農業委員	本三倉・谷三倉・次浦	19	吉田 誠	農地利用最適化推進委員	多古
8	石井 昌子	農業委員	南玉造	20	行方 政昭	農地利用最適化推進委員	北中
9	千本木政春	農業委員	飯笹・間倉・五辻・一鎌田	21	幸島 一広	農地利用最適化推進委員	船越
10	石井 信春	農業委員	島・水戸	22	依知川 栄	農地利用最適化推進委員	南中1・2
11	加賀原裕江	農業委員	多古	23	津島 康弘	農地利用最適化推進委員	高津原・大穴
12	齊藤 直行	農業委員	塙・宮本				

お問合せ●産業経済課農村整備係 ☎76-5404
農業委員会事務局 ☎76-5403